

団体の部（一般）

下栗津町花の会

大賞



講評 見た瞬間に花壇の出来映えが昨年よりも良くなったを感じました。審査員もみな同感でした。花が揃い、切り戻すことで草丈も調整され、段差をつけてコンテナを置き、立体的なボリュームも出ています。公民館の利用者を花でお迎えする気持ちが表れ、高く評価されました。

西軽海町一丁目町内会

金賞



講評 今年も見事にいろいろな花が咲いていました。よく目にする草花の他にバボニアやブーゲンビレア、マンデビラなど熱帯・亜熱帯性の花も見られます。栽培技術の高さと日頃の管理の良さがわかる素晴らしい花壇です。



団体の部（児童・生徒）

小松市立第一小学校

銀賞



講評 花壇は花の高さと色の配置がよく考えられています。小学校らしく元気の出る色合いの花壇で、前を通ると「こんにちは」と声をかけたくなるくらいです。コンテナの花もうまく並べられていて見事でした。

小松市立国府中学校

銅賞



講評 ツツジやアジサイなどの樹木の植え込みを縁取るようにコリウスが植えてあって、樹木と草花がうまく調和しています。樹木の葉の緑を背景にしているので安定感があり、中学校らしい落ち着きのある花壇になっていました。

小松市立那谷小学校

入選



小松市立月津小学校

入選



団体の部（一般）

銀賞

ツバキの会 (木場町)



講評 道路沿いの花壇は、殺風景になりがちな景観に彩りを添えていました。会社の全員で花のお世話だけでなく、清掃もしてまちの環境美化にも貢献しています。たい肥作りや水遣りでも工夫され、工芸的な取り組みも高く評価されました。

銀賞

糸町町内会



講評 今年も強い日差しに照らされながらも、ボリュームのある花が見事に咲いていました。ピタミンカラーの花は見るだけで元気が出ます。花の種類をうまく使い、平面的になりがちな花壇を立体的に見せる工夫も評価できます。

銀賞

金野町婦人会



講評 以前審査した時よりも、花壇づくりが上達していました。花壇にテーマを持たせたことでデザインの安定性が高まりました。花壇を区画化し、それぞれに適した種類の花を配したことが成功に結び付いています。

団体の部（一般）

銅賞

沖町町内会



講評 新しい種類や品種の花を導入するなど、毎年新たな試みをされていることに感心しています。今年の花壇は暑さが厳しかったせいか、花の充実がやや劣っていました。来年を期待します。

今江町
入選



扇町
入選



若杉町
入選



団体の部（一般）

銅賞

道の駅 こまつ木場潟



講評 毎日、多くの利用者が訪れる施設で、ボリュームのある花が利用者を快く迎えてくれます。緑のカーテンも上手く作っていて、レストランの中からでも心地よい緑が楽しめ、その効果は抜群でした。

若杉町
入選



城南
入選



フローラル
入選



団体の部（児童・生徒）

銀賞

中海こども園



講評 花壇づくりのほかにサツマイモや緑のカーテンづくりも取り入れ、園児全員が植物と接していくられる仕組みが整っています。落ち葉や給食残渣の肥料化、雨水をためて水やりに使うなど、環境に優しい活動も評価されました。

銅賞



銅賞



団体の部（児童・生徒）

努力賞

●団体の部（一般）／北部児童センター、木場さわやかクラブ、松生町町内会、糸町公民館

●団体の部（児童・生徒）／小松市立安宅小学校、

小松市立御幸中学校

●団体の部（幼児）／粟津温泉こども園

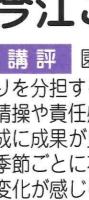
●個人の部／山内 文彦 様（上小松町）

銅賞

月津こども園

講評 花の種を採種して、それを播いて花壇で咲かせることは、決して易しいことではないのに、それをやり遂げてうまく花壇づくりがされています。父兄との連携もとれ、地域で花の輪の広がりが期待されます。

銅賞



今江こども園

講評 園児たちが花植えや水やりを分担することは、体験を通じて情操や責任感、心の優しさなどの醸成に成果が見られることでしょう。季節ごとに花が変わることも季節の変化を感じさせていいことです。